

有明工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	体育Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0005		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	創造工学科		対象学年		2		
開設期	通年		週時間数		前期:1 後期:1		
教科書/教材	イラストで`みる最新スポーツルール(大修館書店)						
担当教員	野口 欣照,藤吉 洋子						
到達目標							
1.テニスのゲームが`で`きる。 2.バスケットのゲームが`で`きる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	テニスのルールを理解し、サーフ`やラリーを`応用し、ゲームを自分たちで`で`きる		テニスのルールを理解し、サーフ`やラリーなど`基本的なフ`レー`が`で`きる		テニスのルールが`理解で`きす`、サーフ`やラリーなど`基本的なフ`レー`が`で`きない		
評価項目2	バスケットのルールを理解し、パスやドリブルを`応用し、ゲームを自分たちで`で`きる		バスケットのルールを理解し、フリースローやドリブルシュートなど`基本的なフ`レー`が`で`きる		バスケットのルールが`理解で`きす`、フリースローやドリブルシュートなど`基本的なフ`レー`が`で`きない		
学科の到達目標項目との関係							
学習教育到達目標 A-1							
教育方法等							
概要	各種の運動を行うことにより、運動することの楽しさや喜び`の実感、運動に必要な技能の習得及び`体力の向上を図る 主体的に運動に取り組む姿勢や、生涯を通して運動に親しむ態度を育てる						
授業の進め方・方法	実技中心に進めていく ルールテスト、実技テスト有り						
注意点	実技テスト 80%, ルールテスト 20%で`総合評価とする						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラハ`スの説明		シラハ`スの内容を説明で`きる		
		2週	新体力テスト、集団行動		自分の現在の体力を確認で`きる、号令に合わせて (集団で`)行進や方向転換など`が`で`きる		
		3週	新体力テスト、集団行動		自分の現在の体力を確認で`きる、号令に合わせて (集団で`)行進や方向転換など`が`で`きる		
		4週	新体力テスト、集団行動		自分の現在の体力を確認で`きる、号令に合わせて (集団で`)行進や方向転換など`が`で`きる		
		5週	ソフトテニスルール説明、短距離で`のラリー		ソフトテニスのルールを説明で`きる サービ`スライン上で`ラリーが`で`きる		
		6週	短距離で`のラリー、サーフ`練習		サービ`スライン上で`ラリーが`で`きる 自分のいるところから対角にサーフ`が`打てる		
		7週	ヘ`ースラインからのラリー、サーフ`		ヘ`ースライン上で`ラリーが`で`きる サービ`スコートにサーフ`を打つことが`で`きる		
		8週	ヘ`ースラインからのラリー、サーフ`		ヘ`ースライン上で`ラリーが`で`きる サービ`スコートにサーフ`を打つことが`で`きる		
	2ndQ	9週	実技テスト				
		10週	ラリー、サーフ`、ゲーム		ラリーやサーフ`を意図したところに打つこと`が`で`きる、ゲームを協力して運営で`きる		
		11週	ラリー、サーフ`、ゲーム		ラリーやサーフ`を意図したところに打つこと`が`で`きる、ゲームを協力して運営で`きる		
		12週	ラリー、サーフ`、ゲーム		ラリーやサーフ`を意図したところに打つこと`が`で`きる、ゲームを協力して運営で`きる		
		13週	ルールテストゲーム		ソフトテニスのルールを説明で`きる ゲームを協力して運営で`きる		
		14週	実技テスト				
		15週	ゲーム		ゲームを協力して運営で`きる		
		16週					
後期	3rdQ	1週	シラハ`スの説明		シラハ`スの内容を説明で`きる		
		2週	パス、フリースロー、レイアップ`		意図したところにホ`ールを投げ`る`ことが`で`きる、セ`ットシュートが`で`きる、ト`リブルからの流れて`レイアップ`が`で`きる		
		3週	パス、フリースロー、レイアップ`		意図したところにホ`ールを投げ`る`ことが`で`きる、セ`ットシュートが`で`きる、ト`リブルからの流れて`レイアップ`が`で`きる		
		4週	フリースロー、レイアップ`、シ`ャンプ`シュート		セ`ットシュート、シ`ャンプ`シュートが`で`きる ト`リブルからの流れて`レイアップ`が`で`きる		

		5週	フリースロー、レイアップ、シ ョット	セットシュート、シ ョットシュートか て きる ト リブ ルからの流れて レイアップ か て きる
		6週	実技テスト	
		7週	レイアップ、シ ョット、ゲ ーム	セットシュート、シ ョットシュートか て きる ト リブ ルからの流れて レイアップ か て きる 作戦を立ててゲ ームか て きる
		8週	レイアップ、シ ョット、ゲ ーム	セットシュート、シ ョットシュートか て きる ト リブ ルからの流れて レイアップ か て きる 作戦を立ててゲ ームか て きる
	4thQ	9週	実技テスト	
		10週	ト リブ ルからシュート、ゲ ーム	ト リブ ルからの流れて レイアップ か て きる 協力してゲ ームを運営て きる
		11週	ト リブ ルからシュート、ゲ ーム	ト リブ ルからの流れて レイアップ か て きる 協力してゲ ームを運営て きる
		12週	ト リブ ルからシュート、ゲ ーム	ト リブ ルからの流れて レイアップ か て きる 協力してゲ ームを運営て きる
		13週	実技テスト	
		14週	ゲ ーム	協力してゲ ームを運営て きる
		15週	ゲ ーム	協力してゲ ームを運営て きる
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	身内の中で、周囲の状況を改善すべく、自身の能力を発揮できる。	3	
				集団の中で、自身の能力を発揮して、組織の勢いを向上できる。	3	
				日常生活の時間管理、健康管理、金銭管理などができる。常に良い状態を維持するための努力を怠らない。	3	
				ストレスやプレッシャーに対し、自分自身をよく知り、解決を試みる行動をとることができる。日常生活の管理ができるとともに、目標達成のために対処することができる。	3	
				学生であっても社会全体を構成している一員としての意識を持って、行動することができる。	3	
				市民として社会の一員であることを理解し、社会に大きなマイナス影響を及ぼす行為を戒める。人間性・教養、モラルなど、社会的・地球的観点から物事を考えることができる。	3	
				チームワークの必要性・ルール・マナーを理解し、自分の感情の抑制、コントロールをし、他者の意見を尊重し、適切なコミュニケーションを持つとともに、当事者意識を持ち協調して共同作業・研究をすすめることができる。	3	
				組織やチームの目標や役割を理解し、他者の意見を尊重しながら、適切なコミュニケーションを持つとともに、成果をあげるために役割を超えた行動をとるなど、柔軟性を持った行動をとることができる。	3	
				先にたって行動の模範を示すことができる。口頭などで説明し、他者に対し適切な協調行動を促し、共同作業・研究をすすめることができる。	3	
				目指すべき方向性を示し、先に立って行動の模範を示すことで他者に適切な協調行動を促し、共同作業・研究において、系統的に成果を生み出すことができる。リーダーシップを発揮するために、常に情報収集や相談を怠らず自身の判断力をも磨くことができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	67	0	0	16	17	0	100
基礎的能力	67	0	0	0	17	0	84
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	16	0	0	16